

DREAM 福島アクションプラン 2017

2017年3月11日

公益財団法人日本サッカー協会
公益社団法人日本プロサッカーリーグ

1 趣旨

- 2011年3月以降、日本サッカー協会(JFA)と日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)は、東日本大震災で被災した岩手・宮城・福島の復興に向けて、国内外のサッカーファミリーの力を集結し、復興支援特任コーチの派遣をはじめ様々な活動を行ってきたところです。
- なかでも福島は、東日本大震災の地震・津波に加え、福島第一原子力発電所の事故により長く苦しんできました。今般、避難指示の解除により、いよいよ本格的復興のスタートラインに立つこととなります。
- J-village 開設以来、トップレベルのトレーニング場所として、サッカーを越えた様々なスポーツのキャンプ地として、地域の皆さんの交流場所として、JFA アカデミー福島の拠点として、マリーゼのホームスタジアムとして、サッカーは20年間福島とともに歩んできました。
- 福島の復興は、あらゆる復興のなかで最も困難なチャレンジです。今まさに立ち向かう福島の皆さんを、サッカーは変わらぬ仲間として寄り添い、ともに歩んでいきたいと考えています。

2 プログラムの基本的考え方

- 福島の復興は息の長い挑戦です。しっかりと根を下ろし、腰を据えた活動を行います。声を上げたり、気持ちを送るだけでなく、具体的に人が動く活動を軸に据えていきます。当面4年間、毎年プログラム内容は更新しますが、2021年の復興・創生期間の終了に当たって、本格的な見直しを行います。
- 当面の活動の基本的方針は以下の通りです。
 - ・ サッカーの振興を通じて、復興に立ち向かう勇気や挫けない気持ちを応援します。特に、これから復興を担う子供たちへの指導を大事にしたいと考えています。サッカーだけでなく、他のスポーツや音楽などに、応援の輪を広げていくつもりです。
 - ・ こうした活動を通じて、生活環境等の福島の現実を発信します。福島の皆さんだけでなく日本中・世界中に現実を届けることで、誤解や思い込みを解いていきます。そのために、まずサッカー関係者があらゆる機会を捉えて現場を見るつもりです。

3 具体的プログラム

○指導者の派遣とフロントオフィスの開設(2017年から)

週1回程度の指導補助からチームの指導を完全に預かるまで、派遣先に負担をかけないかたちで、具体的ニーズに応じた指導者派遣を展開します。サッカーの指導者だけでなく、食育や体力強化など様々な分野のスペシャリストを派遣します。当面は、被災地域を中心に活動を開始しますが、その範囲を全県に広げ、また、対象をサッカー以外のスポーツや音楽等に拡大していきます。先ずはそのために、現場のニーズを把握するとともに派遣に向けたワンストップサービスを行うため、JFA及びJリーグのフロントオフィスをJ-villageに開設します。

○日本サッカー協会及びJリーグの理事会・実行委員会の開催(2017年から)

毎年1回、日本サッカー協会の理事会とJリーグの理事会・実行委員会を福島で開催し、復興に取り組む福島の現実を目で見て肌で感じる機会を作ります。

○Jクラブによる応援活動の実施(2017年から)

Jリーグ全54クラブが、それぞれの身の丈に合った福島復興の応援活動を実施します。具体的活動内容は調整オフィスの専用HPで発信します。

○J-village U18 フェスティバルの開催(2017年から)

福島県サッカー協会及び福島県の協力を得て、県の枠を越えた育成年代の大会を開催します。女子の大会が先行し、男子の大会も実施します。J-villageの再開後は、J-villageで開催します。将来的には海外のチームを招待し、国際大会としていきます。

○J-village カップの開催(2019年から)

J-villageが主催し、Jリーグの協力を得て、プロサッカーチームのプレシーズン大会を開催します。福島の皆さんにカテゴリーの壁を越えたプロサッカーの醍醐味をお届けします。

○J-villageの全面再開(2019年)

2018年夏のピッチ供用開始、2019年4月の全面再開に合わせて、イベント、セレモニーを実施することとし、それまでの間、キャンプ、大会等の情報を決まり次第順次発信していきます。

○公式戦の開催(2018年から)

福島ユナイテッドFCのJリーグ公式戦をはじめとして、できるだけ多くの公式戦を開催することで、トップレベルのサッカーを福島の皆さんにお届けします。

○現役Jリーグ選手によるサッカー教室の実施(2017年から)

日本プロサッカー選手会の活動として、福島県サッカー協会の協力を得て、毎年1回、福島で現役Jリーグ選手によるサッカー教室を開催します。

○キッズプログラムの展開(2017年から)

福島県サッカー協会の協力を得て、被災地域を中心に、幼稚園・保育園への巡

回指導など、キッズプログラムの推進を強化していきます。

○校庭・園庭等の芝生化の推進(2017年から)

福島県や地元自治体の協力を得て、被災地域の小学校や幼稚園・保育園の校庭・園庭の芝生化をより一層推進していきます。

○JFA こころのプロジェクトの実施(2017年から)

福島県や地元自治体の協力を得て、被災地域の小学校で JFA こころのプロジェクト「夢の教室」を推進していきます。

○JFA アカデミー福島の再開に向けた行動計画の策定(2017年)

JFA アカデミー福島の再開に向けた具体的な検討に入り、行動計画を策定します。

【参考】協力団体

- ・ 一般財団法人福島県サッカー協会
- ・ 一般社団法人日本プロサッカー選手会
- ・ 一般社団法人 Jリーグ選手 OB 会
- ・ 一般社団法人日本女子サッカーリーグ
- ・ 株式会社日本フットボールヴィレッジ